

That's 市民力

今、なぜ協働か??考えるきっかけづくりを...

発行:市民協働推進室
〒850-0022 長崎市馬町 21 番地1(市民活動センター「ランタナ」内)
TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925
市民力ネット <http://www.city.nagasaki.lg.jp/shiminkyoudo/>

提案型協働事業が始動!!

提案型協働事業とは、市民活動団体等の発想を生かした事業の企画提案を募集し、**市民活動団体等と行政の『協働』**で、**地域の多様な課題の解決に取り組もう**というものです。きめ細やかなサービスの提供により、市民の満足度を高めること、協働というシステムを広く周知し、幅広い協働の実践につなげることを目的としています。

今年度は、平成 24 年度の提案型協働事業で採択された5事業がスタートします。

どの事業も、市民活動団体、行政がそれぞれの強みを出し合うことで、これまで手の届いていなかった分野の事業実施や市民サービスの向上が期待できる事業です。

今後は、この5事業を定期的にお知らせして、協働のプロセスなどをお伝えしていきます。

また、5月下旬から平成 26 年度事業スタートの市民提案型事業を募集する予定となっています。

事業名	団体/担当課
地域のおもちゃ箱発掘事業	トムテのおもちゃ箱 ←提案者 /子育て支援課
慢性腎臓病(CKD)予防普及啓発事業	(財)ながさき地域政策研究所 / ←提案者 → 健康づくり課
現川町地域の活性化に向けた美化推進事業	現川川をきれいにしよう会 ←提案者 /農林整備課
市民後見人候補者養成および成年後見制度普及事業	(特非)市民後見人の会 ・ながさき ←提案者 /高齢者すこやか支援課
まちなか魅力新発見事業	長崎史談会 ←提案者 /観光政策課

【平成 25 年度説明会 & 平成 24 年度事業報告会】

「協働事業ってどんな感じなんだろう」と

興味があるかたは、ぜひ、会場へお越しください。

●日時=6月 23 日(日)13 時～

●場所=長崎市民会館7階研修室

協働

浪の平地区での防災の取り組み

このコーナーでは、さまざまな協働のパターンの中から、主に市民活動団体と市役所の協働の事例について紹介します。



東日本大震災以降、災害時における地域での助け合い、支え合いが重要視されてきており、自治会などにおいても、防災に関する意識が高まってきています。

そのような中、3月10日(日)に浪の平地区で、地域住民、消防局、防災危機管理室が一体となった防災訓練が実施されました。

この訓練には、地域住民約200名が参加し、消防局の指導のもと、実践的で専門的な訓練が行われました。参加者は日頃から顔を合わせている同じ地区の住民なので、お互いに声を掛け合いながら、協力し合い、熱心に訓練に取り組んでいました。

人形を使いながら、要救助者への声のかけ方、周囲への指示、人工呼吸や心臓マッサージを行う「救命訓練」、水消火器を使って消火活動を行う「消火訓練」など、地域だけではなかなかできない訓練も、専門の用具を使ったり、消防局からの確な説明と専門的なアドバイスがあることで、効果的な訓練を行うことができたようです。

防災への取り組みは、地域住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を持ち、日頃から訓練を行うことが必要です。その訓練に、消防局や防災危機管理室からの専門的な指導が加わることで、より実践的な訓練を行うことができるようになり、協働の効果が発揮されています。



H25.
4月号



3月27日、メルカつきまち5階会議室で、『協働事業の企画を提案するために』をテーマに研修会を開催しました。

講師は、全国で引っ張りだこの人気講師の川北秀人氏（IHOE「人と組織と地球のための国際研究所」代表者）、ランタナ登録団体から22名の参加がありました。

研修は、「活動・業務のニーズを再確認しよう!」というテーマでの個人ワークを中心に行いました。

自分たちの団体のことを協働の相手方の目線で見ると…、自分たちに求められる力量や相手の立場から見た不安や課題が見えてきました。

講師からのフィードバックもあり、各団体のステップアップのきっかけになったようです。

中身の濃い研修に2時間はあっという間で、参加者のアンケートでも、「時間がすごく短く感じた。」「もっと聴きたい!」「充実した時間でした。もう少し長くてもよかった。」「アピールポイント、セールスポイント、理念、理論の出し方、考え方、とらえ方がよくわかり、大変勉強になりました!」などのコメントがありました。

まちづくりリーダーに求められるコミュニケーション技術として重要なファシリテーション能力を高めることを目的に「ファシリテーター養成講座」を開催します!



会議をしていて、こんな悩みを抱えていませんか??

「話し合いをしても意見が出てこない・・・」

「だらだら続いて結論が出ない」

こんなときに役立つのが「**ファシリテーション**」のスキルです。

このスキルを身につけて、ファシリテーター（可能性を引き出す人）になりましょう!

【受講対象者】(①～③の全てを満たす方)

- ① 長崎市在住、在勤、在学で18歳(高校生を除く)～49歳までの方
- ② 年間通して(年8回程度)受講できる方(※研修期間は2年間)
- ③ 受講終了後、まちづくりリーダーとしてご協力いただける方

【講師】堀 公俊(ほりきみとし)氏

【申込期限】5月24日(金)必着

申込方法など詳しくは市民協働推進室にお問い合わせください。

協働キーワード Keyword

言葉を目に、耳にしたことはあるけれど、実はよく分からない…そんなキーワードを、このコーナーで紹介します。

まずは

協働

辞書で引くと、「同じ目的のために、協力して働くこと」、「相互作用」と説明されています。

言葉だけを見ると難しい感じがしますが、協働は皆さんのまわりにたくさんあります。例えば、1人では解決できない問題をお互いに力を合わせて解決したり、一緒にやることで、もっと大きな成果を生み出すことです。

お互いがそれぞれの強みを生かして協力して取り組み、相乗効果を生むこと、それが「協働」です。

地域、市民活動団体、行政の強みを出し合い、協働することで、より良いまちづくりをしていきたいですね。

もってこい 市民力

■ ケーブルテレビ放映情報 ■

5月は「お遊び教室」での協働の取り組みを紹介します。

長崎ケーブルメディア

デジタル111chで

好評放送中!

★毎月第2金曜日

★午後5時(初回)・7時・9時・11時

YouTubeでも楽しめます!

<http://www.youtube.com/user/shiminryoku>

